



取扱説明書

目次

パッケージ内容	3
クイックスタート手順	3
はじめに	4
Weber iGrill アプリ	4
電池の交換	5
電源のオン/オフ	5
接続	6
接続解除	7
取り付け	7
プローブの使用	8
プローブラップの使用	9
iGrill 2 の使用	9
ディスプレイ	9
プローブ切り替えボタン	10
近接センサー	11
カスタム/プリセットアラーム	11
調理の設定	12
肉の種類に応じたプリセットアラーム	12
カスタムプリセットの作成	12
予備アラーム通知	13
プローブの名前の変更	14
タイマーツール	14
地球儀ツール	14
グラフツール	14
問題の解決	15
免責事項	19
規制情報	19

パッケージ内容

iGrill 2 パッケージには以下のものが含まれています。

- iGrill 2 1個
- 単3電池2個
- Pro Meat Probe 2個
- プロブラップ2個
- 色付きのプロブインジケーター2個 (黄色および赤色)
- オプションの磁気ディスク1個
- クイックスタートガイド

クイックスタート手順

1. 以下のいずれかの対応デバイスで、App Store[®] または Google Play[™] ストアから Weber iGrill アプリをダウンロードします。
 - iPhone[®] (4S 以降)
 - iPad[®] (第3世代以降)
 - iPad mini[™] (すべての世代)
 - iPod touch[®] (第5世代以降)
 - Bluetooth[®] 4.0 を搭載し Android[™] ソフトウェアバージョン4.3 以降が動作する多くの Android[™] デバイス
2. スマートデバイスで、「Settings」から Bluetooth[®] を有効にします。
3. 片手でベースをしっかりと押さえ、もう一方の手で iGrill 2 トップを上になんげ軽く引っ張って、ベースから iGrill 2 を分離します。
4. iGrill 2 の底面で、バッテリードアを押し下げて取り外します。iGrill 2 に付属の2個の単3電池を、マイナス極側でスプリングを押さえるようになんげ挿入します。バッテリードアを取り付けます。

5. iGrill 2 トップをベースに戻します。
6. iGrill 2 のプローブポートに1個または複数のプローブを接続します。
7. フェースプレート下部の < ボタンと > ボタンの間にある電源ボタンを2秒間押します。ユニットに「On」と表示され、アニメーションが表示され、ビーブ音が1回鳴って、iGrill 2 の電源がオンになります。
8. Weber iGrill アプリを開き、iGrill 2 に接続します。アプリ上部の黒色のツールバーで、白色の iGrill ロゴをタップします。「Available Devices」ドロップダウンから、お使いの iGrill 2 を選択します。
9. これで iGrill 2 を使用する準備ができました!

はじめに

Weber iGrill アプリ

Weber iGrill アプリは、iGrill 2 を最大限活用するために必要なあらゆる機能とカスタマイズ性を提供します。Weber iGrill アプリは、以下のデバイスに対応しています。

- iPhone® (4S 以降)
- iPad® (第3世代以降)
- iPad mini™ (すべての世代)
- iPod touch® (第5世代以降)
- Bluetooth® 4.0 を搭載し Android™ ソフトウェアバージョン 4.3 以降が動作する多くの Android™ デバイス

iDevices Connected アプリを使用するには、デバイスで iOS 7 以降または Android™ バージョン 4.3 以降が動作している必要があります。App Store® または Google Play™ ストアにアクセスして「Weber iGrill 2」を検索し、無料の Weber iGrill アプリをダウンロードしてください。

アプリのダウンロード後、説明ビデオ、順を追った説明、トラブルシューティングのための FAQ などのリンクにアクセスすることができます。

電池の交換

iGrill 2 の電池を交換するには、以下の手順に従います。

- 片手でベースをしっかりと押さえ、もう一方の手で iGrill 2 トップを上になんげ軽く引っ張って、ベースから iGrill 2 を分離します。
- iGrill 2 の底面で、タブを押し下げてバッテリードアを取り外します。
- 2個の単3電池を交換し、マイナス極側でスプリングを押さえるようにして挿入し、バッテリードアを取り付けます。

電池に関する注意事項:

- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- アルカリ電池、標準電池 (炭素亜鉛) または充電式電池 (ニッケルカドミウム、ニッケル水素など) を混ぜて使用しないでください。
- 使用済みまたは破損した電池は、メーカーの指示または地域の法律に従って廃棄してください。

電源のオン/オフ

iGrill 2 の電源をオンにするには、以下の手順に従います。

- フェースプレート下部の < ボタンと > ボタンの間にある電源ボタンを押します。
- ディスプレイにアニメーションが表示され、ビープ音が1回鳴って、iGrill 2 の電源がオンになります。

iGrill 2 の電源をオフにするには、以下の手順に従います。

- フェースプレート下部の < ボタンと > ボタンの間にある電源ボタンを数秒間長押しします。ディスプレイに「OFF」と表示されます。
- 電源ボタンを放すと、iGrill 2 の電源がオフになります。

自動シャットオフ:

- iGrill 2 は、プローブが接続されておらず、スマートデバイスとペアリングされていない場合、5分後に自動的に電源オフになります。
- iGrill 2 は、スマートデバイスとペアリングされておらず、プローブが接続されている場合、8時間後に自動的に電源オフになります。
- iGrill 2 は、少なくとも1個のプローブが接続されており、スマートデバイスとペアリングされている場合、自動的に電源オフにはなりません。

接続

iGrill 2 を iPhone®、iPad®、iPod touch® または Android™ デバイスに接続するには、以下の手順に従います。

- 「Settings」を開きます。
- 「Bluetooth®」をタップします。
- Bluetooth® を「On」に設定します。
- 電源をオンにした状態で、iGrill 2 をスマートデバイスの側に置き、Weber iGrill アプリを開きます。使用可能な iGrill 製品がスマートデバイスによって自動的に認識され、「Available Devices」ドロップダウンに表示されます。アプリの右上隅にある白色の iGrill ロゴをタップして、「Available Devices」を表示することができます。
- 「Available Devices」ドロップダウンから、お使いの iGrill 2 を選択します。ペアリング設定リクエストを承認するよう要求するメッセージが表示されます。承認すると、スマートデバイスと iGrill 2 がペアリングされ、設定を行って調理を開始する準備ができます!

追加の iGrill 2 または別の iGrill 製品を iPhone®、iPad®、iPod touch® または Android™ デバイスに接続するには、以下の手順に従います。

- 電源をオンにした状態で、iGrill 2 (または別の iGrill 製品) をスマートデバイスの側に置き、Weber iGrill アプリを開きます。

- アプリの右上隅にある白色のiGrillロゴをタップして、「Available Devices」ドロップダウンを表示させます。「Available Devices」から、ペアリングする製品を選択します。スマートデバイスにペアリング設定リクエストが表示されます。承認すると、選択された追加製品がスマートデバイスによってペアリングされます。これで、設定を行って調理を開始する準備ができました!

接続解除

電源をオンにした状態で、iGrill²をスマートデバイスの側に置き、Weber iGrill アプリを開きます。使用可能で以前に接続された iGrill 製品がスマートデバイスによって自動的に認識されます。画面右上隅にある3つの線またはドットをタップして、それらを「Available Products」ドロップダウンに表示することができます。

iGrill 2 が接続されている場合、「Connected Devices」の下にリストアップされます。

iGrill 2 の接続を解除する場合、製品名 (つまり、iGrill 2²) の上で左にスワイプして、「Disconnect」オプションを表示させます。

「Disconnect」をタップします。

取り付け

- iGrill 2 のベースは磁石式になっており、グリルやスモーカーの低温の部分や、その他の磁石がくっつく面に簡単に取り付けすることができます。
- iGrill 2 は、ベースから取り外し、180 度回転させてベースに取り付けることができるため、2 つの表示角度で使用することができます。
- iGrill 2 には、片面が粘着式になっているオプションの磁気ディスクが付属しています。このディスクを使用して、磁石がくっつかない面にも iGrill 2 を磁石で取り付けすることができます。磁気ディスクには、表面を傷から保護するための保護カバーが付属しています。

磁気ディスクを取り付けるには、以下の手順に従います。

- 適切な保持力を確保するため、磁気ディスクを張り付ける面を十分にきれいにします。
- 磁気ディスクの粘着面を保護しているフィルムを取り外します。

- 希望の場所に磁気ディスクを張り付けます。
- 磁気ディスクがしっかりと接着されるまで6-12時間待ってから、ディスクに iGrill 2 を取り付けます。
- iGrill 2 を磁気ディスクに取り付けます。

NOTE



磁気ベースは高温に耐えるようには設計されていないため、低温の面に張り付けてください。手で触れることができないほど高温の面は、iGrill 2 ベースの貼り付けには適しません。

プローブの使用

- 正確な温度を読み取るために、Pro Meat Probe は、調理する対象の最も厚みのある、中心部分に差し込んでください。
- iGrill 2 に付属の Pro Meat Probe を使用する場合、プローブのワイヤーは、炎や 380°C を超える高温にさらされないように取り回してください。プローブを -50°C 以下の温度にさらさないでください。
- 別売りの Standard Meat Probe を使用する場合、プローブのワイヤーは、炎や 300°C を超える高温にさらされないように取り回してください。プローブを -30°C 以下の温度にさらさないでください。
- 別売りの Pro Ambient Probe は、グリル、スモーカーまたはオーブンの焼き網の2本のバーの間にクリップで取り付けます。プローブの先端が焼き網に触れないようにしてください。また、プローブのワイヤーは、炎や 380°C を超える高温にさらされないように取り回すと同時に、-50°C 以下の温度にさらさないでください。
- iGrill 2 に付属のプローブラップを使用して、プローブを便利に保管することができます。プローブラップは磁石式のため、iGrill 2 を使用しない時は本体の下にくっつけて保管することができます。

色付きのプローブインジケーターは、アプリ内でプローブを見分けるためのものであり、装飾的な用途にのみ使用されます。耐熱性ではありません。

プローブをクリーニングする際は、湿らせたタオルやウェットティッシュなどで拭いてください。プローブは食洗機対応ではありません。プローブのワイヤーおよびプローブとワイヤーの接合部分を濡らさないように注意してください。

プローブは防水仕様ではなく、水にさらされると損傷する恐れがあります。プローブを水に沈めないでください。

Weber iGrill アプリには、 -30°C 以下または 300°C 以上の温度は表示されず、このような温度になるとプローブが接続に表示されなくなります。

プローブラップの使用

プローブを巻き取るには:

- クリップ部分が左下になり、プローブラップ中央のロゴが判読できるようにプローブラップを保持します。
- プローブラップのクリップにプローブをはめ込み、プローブの本体をプローブラップの輪郭に沿わせ、プローブとプローブラップのワイヤーチャンネルの間に 1.27 cm の隙間を残します。プローブの先端が下向きになるようにします。
- プローブワイヤーを時計方向にプローブラップに巻き付けます。
- プローブワイヤーのアダプター端に達したら、プローブラップのワイヤーチャンネルに差し込み、巻き付けたワイヤーが緩まないように固定します。

iGrill 2 の使用

ディスプレイ

iGrill 2 のディスプレイには以下のものが表示されます。

ディスプレイ

- 現在アクティブなプローブの温度が表示されます。
- 温度が -30°C 未満の場合、「DC」と表示されます。
- 温度が 300°C 超の場合、「DH」と表示されます。
- 電源オフシーケンス中は「OFF」と表示されます。
- 電源オンシーケンスおよびリセット中はアニメーションが表示されます。

Bluetooth® LED

- 検出可能でペアリング待機中の場合、青色に点滅します。
- ペアリングが完了すると、青色に点灯します。

プローブインジケータ LED

- プローブ1の温度の表示中は、左端のLEDが点灯します。
- プローブ2の温度の表示中は、中央左のLEDが点灯します。
- プローブ3の温度の表示中は、中央右のLEDが点灯します。
- プローブ4の温度の表示中は、右端のLEDが点灯します。

プローブ切り替えボタン

iGrill²には、電源ボタンの両隣に2つのボタンがあり、複数のプローブを接続している場合にプローブを切り替えることができます。

- < または > ボタンを押すと、現在表示されているプローブの温度 (プローブインジケータ LED の点灯によって識別されます) が、次のプローブの温度に切り替わります。
- < または > ボタンを1秒間長押しすると、各プローブの温度を順次表示するサイクルが有効になります。
- 表示が順次切り替わるサイクル中に < または > ボタンを押すと、サイクルが無効になります。

近接センサー

Bluetooth® Smartを使用して、ペアリングされたスマートデバイスが有効範囲を出入りした場合に iGrill² に感知させることができます。省エネのため、iGrill 2 は、以下の距離で自動的にウェイクまたはスリープします。

- スリープ ~ 10 m。
- ウェイク ~ 1.5 m。

*近接機能は Bluetooth® 信号の強度に基づいています。信号強度は、スマートデバイス、ご自宅の壁や床などの環境を始めとする、多数の要因の影響を受けます。

カスタム/プリセットアラーム

iPhone®、iPad® または iPod touch® のアラームの管理:

問題が発生して、Weber iGrill アプリでアラームが鳴る場合は、以下の手順に従います。

- iOS デバイスの「設定」を開きます。
- 「通知」をタップします。
- 「表示」セクションで、「Weber iGrill」を見つけてタップします。
- 「通知」と「サウンド」を有効にします。

Android™ デバイスのアラームの管理:

- スマートデバイスの「設定」を開きます。
- 「アプリ」を見つけ、Weber iGrill アプリを検索します。通常は、「アプリマネージャー」にあります。
- 通知が有効になっていることを確認します。

スマートデバイスの音量設定が適切に設定されており、デバイスのバイブレーションスイッチが有効になっていないことを確認します。サウンドがオフになっているか、小さい音量に設定されている場合、アラームが適切に聞こえないことがあります。

調理の設定

Weber iGrill アプリでは、さまざまな種類の肉用のプリセットアラームと調理温度が提供されます。プリセットアラームをタップすると設定されます。お好みの温度で独自のカスタムプリセットアラームを作成することもできます。プリセットには以下の2種類があります。

- Peak: プローブ温度がピーク温度に達するとアラームが鳴ります。
- Range: プローブ温度が上限温度を上回るか、下限温度を下回るとアラームが鳴ります。

肉の種類に応じたプリセットアラーム

Weber iGrill アプリにはプリセット温度が含まれており、お好みの温度および肉の焼き具合を選択することができます。

- 選択されたプローブの現在温度の右側にある「Set Up Cook」をタップします。
- 調理の「Set」画面に移動し、調理する肉の種類を選択することができます。
- 肉の種類を選択後、「Select Your Doneness」を行うことができます。
- 「Start Cooking」画面に転送されます。ここで、プローブ名または色をカスタマイズし、プローブダッシュボードに反映させることができます。お好みの「Probe View」を選択することもできます。
- 画面上部の「Start Cooking」をタップします!

カスタムプリセットの作成

独自のピークまたは範囲設定を保存および使用することができます。

- 選択されたプローブの現在温度の右側にある「Set Up Cook」をタップします。(進行中の調理がある場合、「Set Up Cook」の代わりに、プリセットの名前と、現在の調理の温度要件が表示されます)。
- 「Advanced Cooking Options」の下で「Create A Custom Preset」をタップします。
- 「Preset Type」の下で「Peak」または「Range」プリセットを選択します。「Save」をタップします。
- 「Alarm Title」に名前を付けます。
- 「Peak」または「Range」プリセットの選択に応じて、「High Temperature」および/または「Low Temperature」を設定します。
- 画面上部の「Save」をタップします。
- 保存すると、「Choose Preset」画面に移動します。「My Peak Presets」から、作成したプリセットを選択します。
- グリルに点火します!

予備アラーム通知

- 画面右上隅にある3つの線またはドットをタップします。
- 「Product Settings」をタップします。
- ページの下の方に「Pre-Alarm」が表示されます。「>」をタップします。
- ここで、通知のオン/オフを切り替えたり、お好みの「Pre-Alarm」温度を設定することができます。
- オプションを選択した後は、画面右上隅にある「Save」をタップして確定します。
- 「Pre-Alarm Notification」の横にある赤色のバーをタップして、この機能をオフにすることもできます。

NOTE

Pre-Alarm Notification: 調理中の食品がお好みの最終温度に近づくと、通知/アラームでお知らせします。デフォルトの予備アラームは、最終温度まで 6° ですが、デバイス設定で 3°、6°、9° または 11°C に設定することができます。この機能は Weber iGrill アプリにあります。

アプリから、または iGrill 2 で <または > を押して、アラームを確認することができます。

プローブの名前の変更

現在温度の左側にある「Probe #」をタップして、プローブの名前を変更することができます。

- 「Probe Name」でプローブに名前を付けます。
- 必要に応じて、「Probe Color Indicator」からプローブの色を選択します。
- 終了したら「Save」をタップします。

タイマーツール

タイマーツールでは、タイマーを設定することができます。タイマーの設定時間が経過すると、アラームが鳴ります。

新しいタイマーを作成するには:

- 画面右上隅にある iGrill ロゴをタップして、「Timer」をタップします。
- 「Create New」をタップして、新しいタイマーを作成します。
- タイマーのタイトルを追加します。
- スクロールホイールを使用して、希望の時間 (長さ) を設定します。
- アプリの右上隅にある「Save」をタップします。「Timers」メニューでタイマーをスライドさせて、タイマーを開始します。

地球儀ツール

地球儀ツールには、Weber iGrill アプリの他のユーザーが表示されます。ピンをタップすると、ユーザーが投稿したメッセージと画像が表示されます。世界中でどのような調理が行われているかを確認して、次回の調理のヒントを得たり、グリル調理の冒険を楽しみましょう!

*地球儀ツールには、Facebook® で共有している場合にのみ表示されます。

グラフツール

Weber iGrill アプリのグラフツールは、調理中のプローブについて、時間の経過に伴う温度の推移を表示します。

グラフをタップすると、調理に関するより詳細な情報が表示されます。3つの線またはドットをタップすると、グラフをCSVファイルとしてエクスポートしたり、グラフの履歴を消去するオプションが表示されます。

グラフの履歴を消去すると、調理に関連するすべてのデータが消去されることに留意してください。

問題の解決

以下では、iGrill 2 に関する最も一般的ないくつかのトラブルシューティングの問題を取り扱っています。さらにサポートが必要な場合、support.weber.com の iGrill 2 FAQ ページを確認するか、iGrill 2 サポートチームまで電子メール (support@weberstephen.com) でお問い合わせください。または、+1 800 446-1071 までお電話でお問い合わせください。

iGrill 2 の電源がオンになりません。

お使いの iGrill 2 が新品の場合、マイナス極側でスプリングを押さえるようにして、電池が正しく挿入されていることを確認してください。問題が解決しない場合、またはお使いの iGrill 2 が新品でない場合、電池を新しい単 3 電池 2 個と交換してください。

それでも iGrill 2 の電源がオンにならない場合、iGrill 2 サポートチームまで電子メール (support@weberstephen.com) でお問い合わせください。

iGrill 2 とスマートデバイスのペアリングがうまくいきません。

iPhone®、iPad® または iPod touch®:

Bluetooth® 設定で iGrill 2 のステータスが「未接続」と表示される場合、Bluetooth® 設定メニューから以下の手順に従います。

- iGrill 2 デバイス名の右側にある青色の (i) をタップします。
- 「このデバイスの登録を解除」オプションを選択します。
- スマートデバイスで、Bluetooth® をオフにします。
- スマートデバイスを完全にシャットダウンします。
- 片手でベースをしっかりと押さえ、もう一方の手で iGrill 2 トップを上から軽く引っ張って、ベースから iGrill 2 を分離します。

- 電源がオンの状態で、iGrill²のバッテリードアを取り外し、ピンまたはプローブを使用してリセットボタンを5秒間長押しして、バッテリードアを取り付けます。
- スマートデバイスの電源をオンにして、Bluetooth[®] をオンに戻します。
- アプリ上部の黒色のツールバーで、Weber iGrill ロゴをタップします。「Available Products」ドロップダウンから、お使いの iGrill 2 を選択します。スマートデバイスと iGrill 2 がペアリングされ、設定を行って調理を開始する準備ができます!

Android™ デバイス:

Bluetooth[®] 設定に iGrill 2 デバイスが表示されるものの、Weber iGrill アプリが表示されない場合、Bluetooth[®] 設定メニューから以下の手順に従います。

- デバイスの右側のアイコンをタップし、「削除」をタップします。
- スマートデバイスで、Bluetooth[®] をオフにします。
- スマートデバイスを完全にシャットダウンします。
- 片手でベースをしっかりと押さえ、もう一方の手で iGrill 2 を上に軽く引っ張って、ベースから iGrill 2 を分離します。
- 電源がオンの状態で、iGrill 2 のバッテリードアを押し下げて取り外し、ピンまたはプローブを使用してリセットボタンを5秒間長押しして、バッテリードアを取り付けます。
- スマートデバイスの電源をオンにして、Bluetooth[®] をオンに戻します。
- アプリ上部の黒色のツールバーで、iGrill ロゴをタップします。ドロップダウンメニューから、お使いの iGrill 2 を選択します。デバイスと iGrill 2 がペアリングされ、設定を行って調理を開始する準備ができます!

Android™ デバイスで Bluetooth[®] 接続が時々途切れる問題が発生し、アプリから Bluetooth[®] をリセットする場合:

- アプリの下部にある「More」をタップします。
- 「Support」をタップします。
- 「Restart Android™ Bluetooth[®]」をタップし、メッセージが表示されたら、「Restart」をタップします。

Android™ デバイスで Bluetooth® が再起動し、ペアリングできるようになります。

Bluetooth® 設定に iGrill² が表示されない場合、Weber iGrill アプリを使用していることを確認してください。さらに問題が続く場合、iGrill 2 サポートチームまでお問い合わせください。

iPhone®、iPad® または iPod touch® での Weber iGrill アプリの使用時に問題が発生します。

Weber iGrill アプリの動作には、iOS 7.0 以降が必要です。

iOS 用の Weber iGrill アプリで問題が発生する場合、デバイスでの潜在的な問題を解決するために、以下の手順に従ってください。

- iGrill 2 とスマートデバイスが Bluetooth® 経由でペアリングされており、温度プローブがユニットに接続されていることを確認します。
- スマートデバイスのホームボタンを押します。
- ホーム画面で、ホームボタンを2回押します。ホーム画面がズームアウトし、スマートデバイスで実行中のアプリが表示されます。
- スワイプして、Weber iGrill アプリを見つけます。
- Weber iGrill アプリ画像を上からスワイプして、既存のセッションを終了します。
- スマートデバイスのホームボタンを押して、マルチタスクバーを閉じます。
- ホーム画面でアプリのアイコンをタップして、Weber iGrill アプリを開き直します。

これらの手順を行っても問題が解消されない場合、iGrill 2 サポートチームまでお問い合わせください。

Android™ デバイスでの Weber iGrill アプリの使用時に問題が発生します。

Weber iGrill アプリの動作には、Android™ バージョン 4.3 以降が必要です。

Android™ 用の Weber iGrill アプリで問題が発生する場合、デバイス側での潜在的な問題を解決するために、以下の手順に従ってください。

- iGrill 2 と Android™ デバイスが Bluetooth® 経由でペアリングされており、温度プローブがユニットに接続されていることを確認します。
- アプリマネージャーに移動し、Weber iGrill アプリを終了します。
- アプリのアイコンをタップして、Weber iGrill アプリを開き直します。

これらの手順を行っても問題が解消されない場合、iGrill 2 サポートチームまでお問い合わせください。

iGrill 2 とペアリングするデバイスを持っていませんが、使用することはできますか？

はい。iGrill 2 は温度読み取り値を表示するディスプレイを備えており、食品に差し込んだプローブから読み取った現在温度を表示することができます。iGrill 2 のアラーム設定、タイマーツール、地球儀ツール、グラフツールおよびその他のプローブ機能を使用するには、Weber iGrill アプリと互換性のある Bluetooth® Smart 対応デバイスが必要です。

接続で問題が発生します。どうすればよいですか？

最初のペアリングに時間がかかるか、失敗していると思われる場合、Weber iGrill アプリを使用して iGrill 2 とペアリングしていることを確認してください。iGrill 2 の接続は Weber iGrill アプリが処理するため、アプリ内でペアリングされるまで、デバイスの Bluetooth® メニューには表示されません。Weber iGrill アプリをダウンロードするには、App Store® または Google Play™ ストアにアクセスしてください。

iPhone®、iPad® または iPod touch® では:

最初のペアリングに時間がかかるか、失敗していると思われる場合、デバイスの Bluetooth® 設定に戻り、iGrill 2 の横にある (i) オプションを選択します。以下の手順を実行して、デバイスをペアリングすることができます:

- 「このデバイスの登録を解除」を選択します。
- 「設定」を閉じます。
- Weber iGrill アプリを終了します。
- Weber iGrill アプリを開き直します。

Android™ では:

最初のペアリングに時間がかかるか、失敗していると思われる場合、アプリの下部にある「More」をタップし、「Support」をタップします。そこで、「Restart Android™ Bluetooth®」をタップし、「Restart」をタップして、Android™ デバイスで Bluetooth® 接続をリセットします。デバイスマネージャーに移動し、Weber iGrill アプリを終了します。以下の手順を実行して、デバイスをペアリングすることができます:

- Weber iGrill アプリのアイコンをタップして、アプリを開き直します。
- アプリの上部にある iGrill ロゴをタップすると、使用可能なデバイスが表示されます。
- iGrill 2 をタップして、ペアリングが完了するまで待ちます。

これらの手順を行っても問題が解消されない場合、弊社カスタマーサポートチームまでお問い合わせください。

免責事項

お子様、心身または感覚機能が低下している方、経験または知識のない方は、適切な監督または指導なしに本製品を使用しないでください。

お子様には、本製品で遊ばないように監督および指導してください。

Weber iGrill アプリに関する詳細な説明については、Weber のウェブサイト (www.weber.com) から取扱説明書をダウンロードしてください。

規制情報

FCC 準拠声明:

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。動作は以下の2つの条件に従います:

(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはなりません、かつ (2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したあらゆる干渉に対応しなければなりません。

ユーザー向け情報:

この装置は、FCC 規則のパート 15 に従ってテストされ、クラス B デジタルデバイスの規制要件に適合しています。これらの規制要件は、住宅で設置した場合の有害な干渉に対し合理的な保護を提供することを目的としています。この装

置は、高周波エネルギーを発生、使用および放射します。指示に従わずに設置および使用した場合、この装置は無線通信に有害な干渉を発生させる場合があります。ただし、特定の設置で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（装置の電源をオン/オフすることで確認することができます）、以下のいずれかの措置を実施して干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや設置場所を変えます。
- 装置と受信機の距離を離します。
- 受信機が接続されているコンセントとは異なる回路のコンセントに装置を接続します。
- 販売店またはラジオ/TVの専門技術者に相談します。

カナダ – カナダ産業省 (IC: Industry Canada)

このデバイスは、カナダ産業省ライセンス免除 RSS 基準に準拠しています。動作は以下の2つの条件に従います:

(1) このデバイスは干渉を引き起こしてはなりません、かつ (2) このデバイスは、デバイスの望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、あらゆる干渉に対応しなければなりません。